



清潔で衛生的な施設から
バランスのとれた給食をつくっています

安全で、温かくおいしい給食を提供しています

給食を提供しています

神崎町給食センターの紹介

本町の学校給食は、昭和38年9月に開始され45年の歴史があります。常に成長期にある児童生徒の健全な発達を願い、美味しい給食を提供してまいりました。現在の施設は、平成10年3月に新型の器械、調理器具、食器等を導入し、より安全に手早く温かい

給食が提供できるよう改善され、現在に至っています。本町の学校給食には大きな特徴が二点あります。一つは強化磁器製の食器の使用です。この食器は家庭で使用している食器に近く、児童生徒がおいしく食べるための助けになるばかりでなく、食事のマナーを学び、物を大切にすることを養う上でも大きな効果があります。もう一つは食器洗浄機です。洗剤の代わりにイオン水を使用する環境にやさしい方式が採用されています。献立の作成にあたっては、栄養士が各学校に向かい、食育の指導を念頭におきながら、児童生徒の栄養バランスに配慮し、季節の食材、児童生徒の嗜好等も取り入れ、バラエティに富んだ献立につと



楽しい給食の時間です

めています。

また、神崎産の新鮮な農産物（主に米・人参・サツマイモ・ジャガイモ・卵等）や下総高校の野菜等も積極的に使用し、農業への理解等も視野に入れ、児童生徒に親しまれ、信頼される給食の提供に努めています。

給食は週5日実施し、米飯給食が主で週1回はパン又は麺類を提供しています。

お願い

給食費は毎月10日に口座振替により納入する方式をとっておりますので、利用口座が残高不足にならないようお願いいたします。

給食費の月額、経理状況等

給食費の月額(近隣市町等比較)単位:円

市町名	小学校	中学校
神崎町	3,800	4,400
成田市	4,000	4,600
成田市(旧下総町)	3,800	4,300
成田市(旧大栄町)	3,900	4,500
香取市	4,000	4,500
多古町	4,000	4,400
東庄町	4,095	4,620
千葉県平均	4,195	4,833

1日の給食数

(H19.11.1現在)

小学校	376食
中学校	207食
教職員等	65食
合計	648食

給食回数は年間187回の予定です。

職員体制

センター所長(教育課長兼務)	1名
事務職員	1名
栄養士(千葉県職員)	1名
調理員・調理員兼運転手	3名
臨時調理員*	6名

*6名の内、月火木金4名・水3名のローテーションで勤務しています。

神崎町の1食当りの給食費は、小学校224円、中学校259円です。

経理の状況 (平成18年度決算)

単位:円

収入			支出		
区分	決算額	構成比	区分	決算額	構成比
給食負担金	28,455,864	39.0	人件費	29,928,965	41.6
一般会計繰入金	43,320,000	59.3	食材購入費	28,866,807	40.1
前年度繰越金	1,237,139	1.7	施設維持管理費	12,190,567	17.0
その他	20,271	0.0	その他	921,294	1.3
合計	73,033,274	100.0	合計	71,907,633	100.0

平成18年度給食負担金の5月31日現在の未納額は56,664円ありましたが、8月までにすべて納入されました。給食負担金はすべて食材購入費に充てられます。